

放射第35号線だより

発行 2022.3 Vol.6
東京都第四建設事務所

練馬区早宮～北町

平和台トンネル建設中

～暫定2車線交通開放に向けて～

都市計画道路放射第35号線（以下、放35）の計画は4車線の道路ですが、平和台トンネルとその前後区間が完成した際には、暫定的に2車線で交通開放いたします。

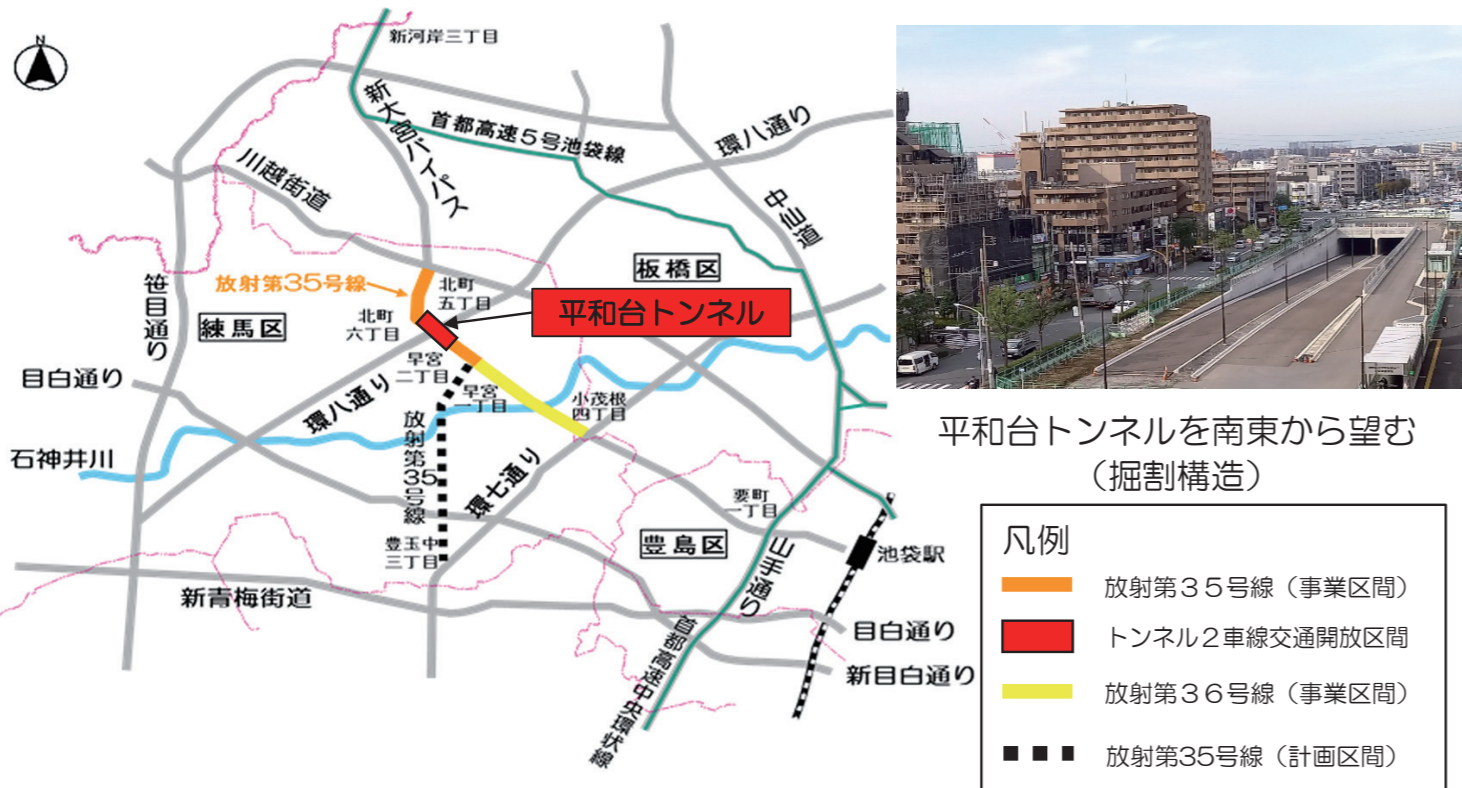
（3～4ページ）

※平和台トンネル：放35のトンネルで、環八通りをアンダーで立体交差します。

平和台トンネルの整備状況

1. 現在、トンネル本体（鉄筋コンクリート構造）が完成し、トンネル設備の施工を開始しています。（5～6ページ）
2. 平和台トンネルの前後区間は掘割構造となりますが（右下写真）、放35と沿道とがアクセスできるよう側道も整備中です。（3～4ページ）
3. 上記1～2の整備が完了した際には、平和台トンネル内を交通開放します。

放射第35号線 位置図



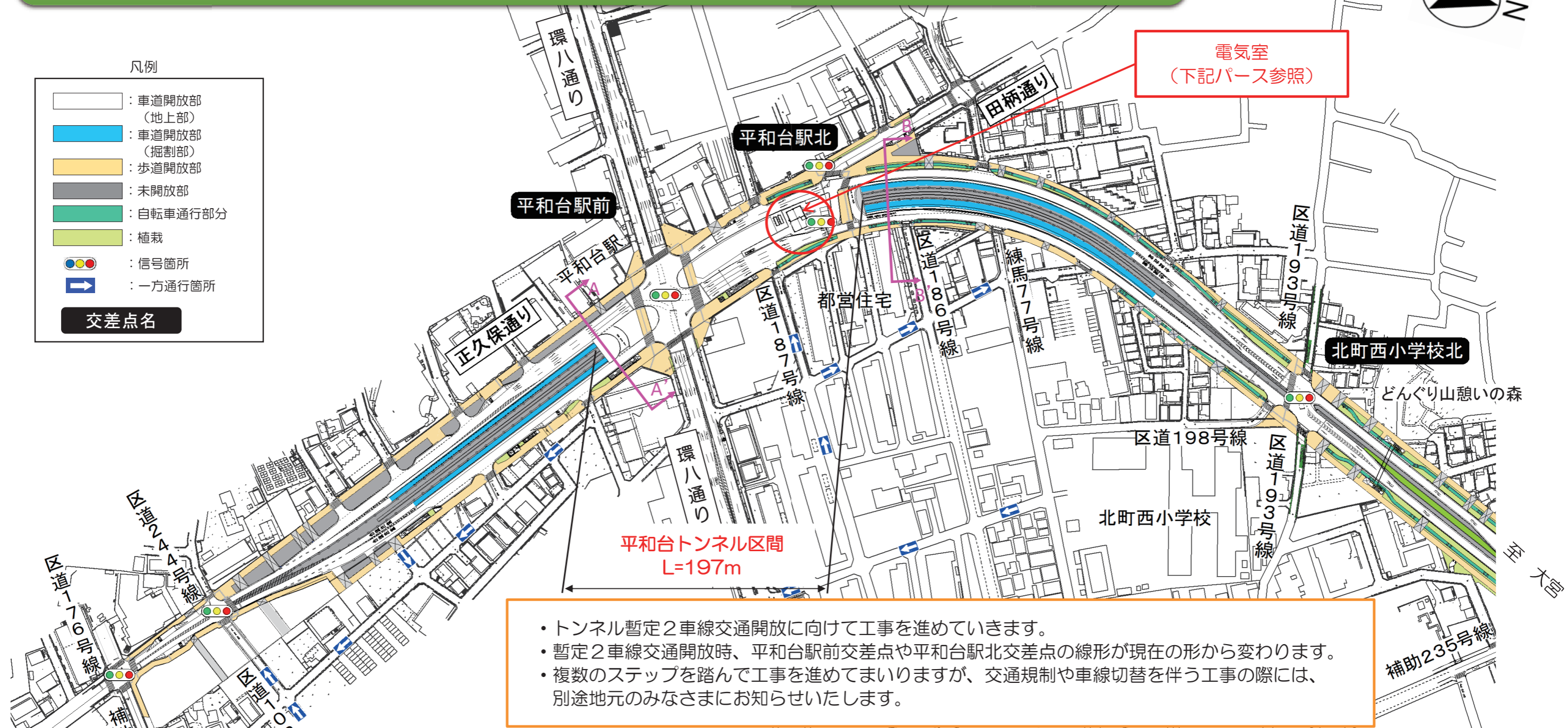
放射第35号線 航空写真

※事業範囲は概略

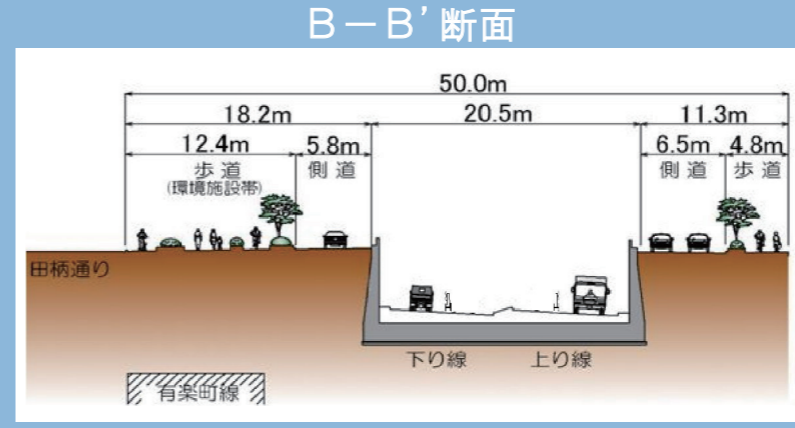
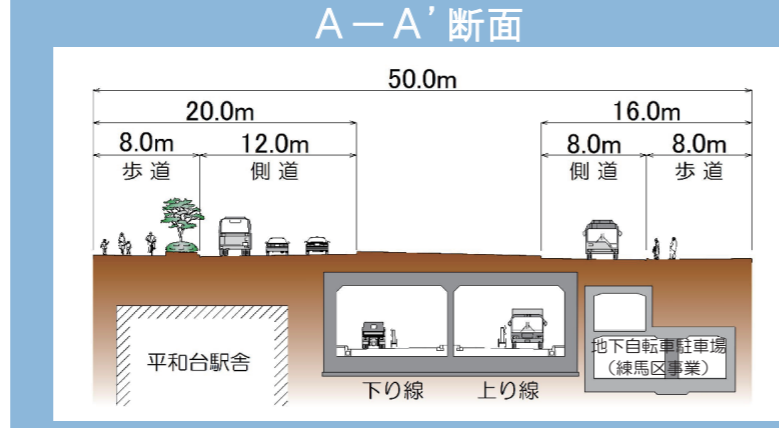


（※2020年3月26日撮影）

トンネル暫定2車線交通開放時の全体図



- ・トンネル暫定2車線交通開放に向けて工事を進めていきます。
- ・暫定2車線交通開放時、平和台駅前交差点や平和台駅北交差点の線形が現在の形から変わります。
- ・複数のステップを踏んで工事を進めてまいります。交通規制や車線切替を伴う工事の際には、別途地元のみなさまにお知らせいたします。



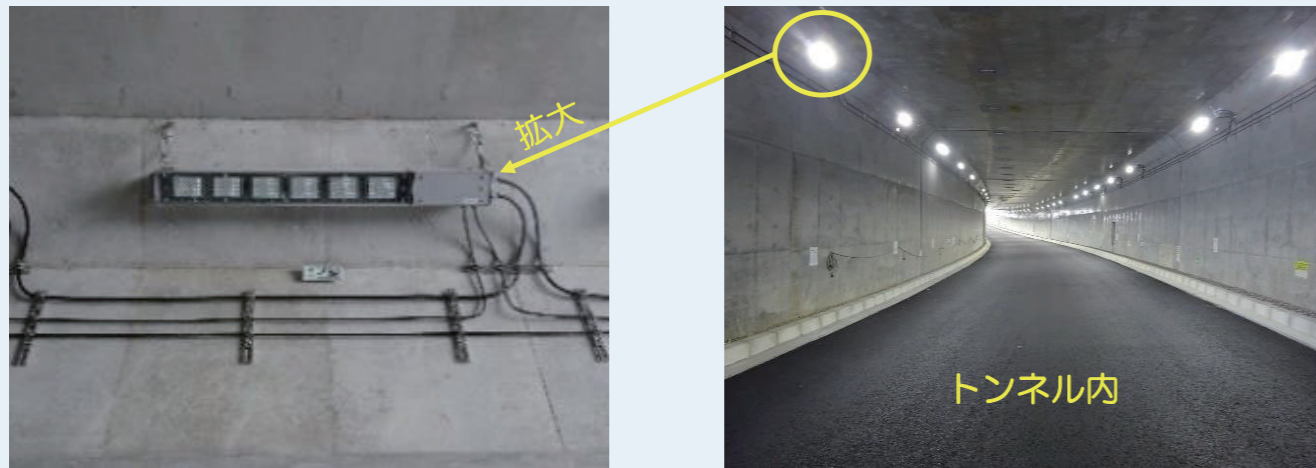
※放35・36の事業区間が完成するまで、平和台トンネルは仮設ガードレールで車線を絞り2車線での通行となります。第2走行車線を絞る形となります。

平和台トンネル設備の紹介

- 平和台トンネル（延長：L=197m）は安全な交通を確保するため、様々なトンネル設備を設置しています。
- トンネル設備は、良好な視野を確保するための①照明施設や雨天時にトンネル内に入り込む雨水を排出する②排水施設、事故や火災が発生した場合の被害を最小限にとどめる③非常用施設などがあります。
- また、これらの設備に電気を供給するため、地上部に④電気室を配置します。

①照明施設

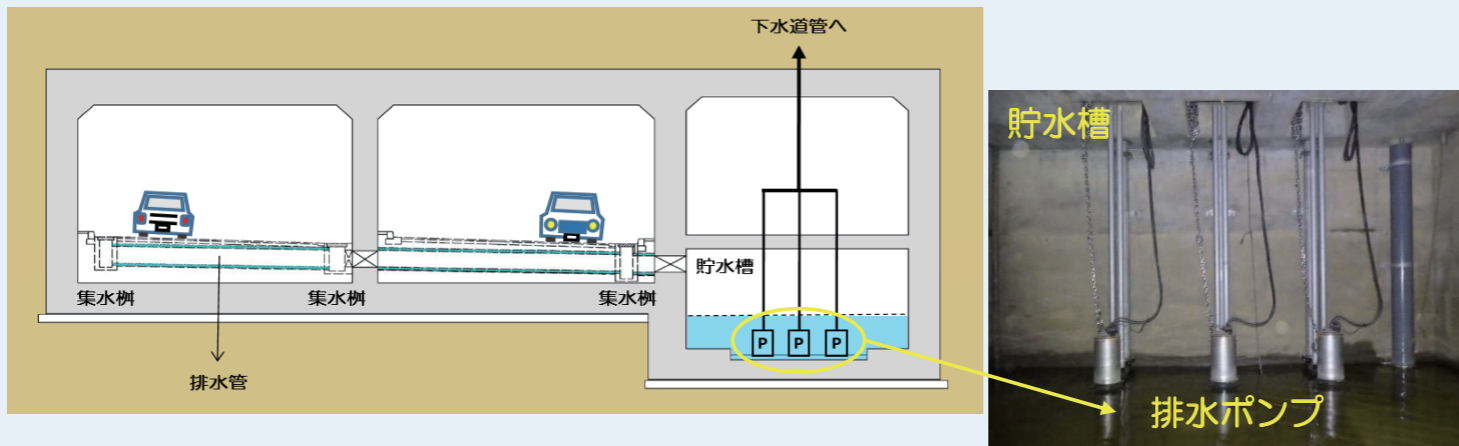
トンネル全体を所定の明るさに保つため、LEDを使用した省電力型の照明器具を設置します。



②排水施設

雨水を排水し、道路を冠水から守る設備です。雨水はトンネル内で集水され貯水槽に溜まり、排水ポンプによりトンネル外の下水道管に排出されます。

トンネル断面図



③非常用施設

通報・警報等の設備です。平和台トンネルには、「非常電話」、「押ボタン式通報装置」、「消火器」、「警報表示板」を設置します。

【非常電話】
トンネル内で事故が発生した際、消防や警察に通報するための装置

【押ボタン式通報装置】
ボタンを押すことにより、トンネル内の事故発生をトンネル外に表示するための装置

【消火器】
火災の初期消火に用いるための設備

【警報表示板】
押ボタン式通報装置を押すと、板上に「事故発生」が表示され、点滅灯と合わせてトンネル外へ異常を伝える装置



④電気室

電気室には、「高圧受変電設備」、「非常用自家発電設備」、「無停電電源装置」などが配置されます。
放35の中央帯部に設置し、建物の外観は周辺景観に配慮したタイル仕上げとします。
(建物の概要：鉄筋コンクリート造、1階建て、建物高 約6m、建築面積 約150㎡)

【高圧受変電設備】
電力会社からの電源を受けてトンネル設備に電源を供給する設備

【非常用自家発電設備】
停電時、軽油を燃料としたディーゼル発電機により電力を供給する設備

【無停電電源装置】
停電時、自家発電設備が始動するまでの数十秒間電力を供給する設備



お問合せ先

東京都第四建設事務所 東京都豊島区南大塚2-36-2

- ・設計に関することは → 工事第一課 設計総括担当 ☎03-5978-1730
- ・工事に関することは → 工事第一課 工事担当 ☎03-5978-1718